

第1号様式（第4条関係）

令和8年 1月 \*\*日

会津坂下町長 古川 庄平 様

(申請者住所) 会津坂下町〇〇番地  
(申請者名) (株)坂下酒蔵  
(代表者職・氏名) 代表取締役社長 坂下太郎  
(本件責任者及び担当者の氏名) 坂下次郎  
(本件責任者及び担当者の連絡先) 0242-\*\*-\*\*\*\*

会津坂下町原材料米価格高騰負担緩和対策支援金交付申請書

令和7年度会津坂下町原材料米価格高騰負担緩和対策支援金事業について、会津坂下町補助金の交付に関する規則第4条第1項の規定により、補助金 3,416,000 円を交付して下さるよう申請します。

記

別紙1-1の交付申請額と  
同じ金額を記載

- 1 事業計画  
実施計画書（別紙1）のとおり

- 2 交付申請額

別紙1-1の交付申請額と  
同じ金額を記載

3,416,000 円

- 3 添付書類

- ・実施計画書（別紙1-1、1-2、2-1、2-2、2-3）  
※別紙2-1はみそ及び麴製造業者のみ提出
- ・当該事業に係る監督機関の許可書等の写し  
※次のいずれか
  - ①酒税法に規定する酒類製造免許証の写し
  - ②食品衛生法施行令に規定する「みそ又はしょうゆ製造業」営業許可証
- ・補助金の振込口座が確認できる書類（通帳の写しなど）

実施計画書

1 申請者の概要

事業者の名称	(株)坂下酒蔵		
代表者役職・氏名	代表取締役社長 坂下太郎		
所在地	会津坂下町〇〇番地		
担当部署・氏名	総務部・坂下次郎		
電話番号	0242-**-****	F A X 番号	0242-**-****
メールアドレス	*****@co.jp		

別紙 2-2 の合計数量  
及び金額を記載

2 交付申請額の算出方法

※ 1 俵 60 kg

令和 6 年 産	原材料米の合計（実績）	購入量	1,000 俵
		購入費用	17,000,000 円
	1 俵あたりの購入費用（②/①）		17,000 円/俵
令和 7 年 産	原材料米の合計（見込）	購入量	1,200 俵
		購入費用	34,200,000 円
	1 俵あたりの購入見込費用（⑤/④）		28,500 円/俵
1 俵あたりの令和6年産からの価格上昇見込額 （⑥－③）			11,500 円/俵
令和6年産からの価格上昇見込額の合計（④×⑦） ※④が①を上回る場合は（①×⑦）			11,500,000 円
福島県清酒原料米高騰対策事業補助金交付決定額			4,250,000 円
交付申請額（⑧×補助率 2/3）－ ⑨ ※千円未満切り捨て			3,416,000 円

別紙 2-3 の合計数量  
及び金額を記載

R6 数量が R7 数量の上限となるため④が①を上回る場合は①×⑦

※全て税抜き金額で記載すること。（小数点以下は切り捨て）  
※1 俵は 60 kg 換算とすること。  
※購入量、金額は、全て玄米数量とし、白米での購入の場合は玄米数量に換算する。  
※⑧の算定にあたり、令和 7 年産の購入見込量（④）が令和 6 年産の購入量（①）を上回る場合は令和 6 年産の購入量（①）を上限とする。  
※交付申請額は令和 6 年産からの価格上昇見込額の合計（⑧）に補助率を乗じた額以内（千円未満は切り捨て）とすること。  
※福島県清酒原料米高騰対策事業補助金の交付決定を受けている場合は、交付決定書の写しを添付すること。

別紙 1—1 (みそ及び麴製造事業者用)  
実施計画書

1 申請者の概要

事業者の名称			
代表者役職・氏名			
所在地			
担当部署・氏名			
電話番号		F A X 番号	
メールアドレス			

2 交付申請額の算出方法

※ 1 俵 60 kg

令和5年産	原材料米の合計（実績）	購入量	1,000 俵
		購入費用	170,000,000 円
	1 俵あたりの購入費用（②/①）		17,000 円/俵
令和7年産	原材料米の合計（見込）	購入量	1200 俵
		購入費用	34,200,000 円
	1 俵あたりの購入見込費用（⑤/④）		28,500 円/俵
令和6年産米の購入量合計			1,000 俵
1 俵あたりの令和5年産からの価格上昇見込額 （⑥－③）			11,500 円/俵
令和5年産からの価格上昇見込額の合計（④×⑧） ※④が⑦を上回る場合は（⑦×⑧）			11,500,000 円
交付申請額（⑨×2/3）※千円未満切り捨て			7,666,000 円

別紙 2-1 の合計数量  
及び金額を記載

別紙 2-3 の合計数量  
及び金額を記載

別紙 2-2 の合計数量  
を記載

R6 数量が R7 数量の上限となるため④が⑦を上回る場合は⑦×⑧

※全て税抜き金額で記載すること。(小数点以下は切り捨て)

※ 1 俵は 60 kg 換算とすること。

※⑨の算定にあたり、令和7年産の購入見込量(④)が令和6年産の購入量(⑦)を上回る場合は令和6年産の購入量(⑦)を上限とする。

※購入量、金額は、全て玄米数量とし、白米での購入の場合は玄米数量に換算する。

※交付申請額は令和5年産からの価格上昇見込額の合計(⑨)に補助率を乗じた額以内(千円未満は切り捨て)とすること。

### 3 経営安定化に向けた取組み内容（申請時）

※（１）価格転嫁の取組については時期、内容を具体的に  
記載すること。

#### （１）価格転嫁の取組について

（記入例）

- ・令和 6 年 1 2 月、令和 7 年 6 月と、吟醸酒・純米酒の販売価格を 5 %増加した。
- ・事業実施後は、さらなる経営安定化に向け、令和 8 年 4 月までに普通酒を中心に 5 %の値上げを実施する。
- ・原料米以外に、電気、重油、資材等の高騰により、原材料費が約○%増加している。今後は、原材料費の上昇分を商品へ価格転嫁することで、利益確保を図っていく。
- ・価格転嫁にあたっては、酒販店や卸事業者と綿密に協議の上進めることとし、ブランド力や顧客の維持・向上を図っていく。

#### （２）生産性向上の取組について

（記入例）

- ・今後、令和 8 年 3 月までに老朽化した○○（機械等）の更新により、生産量○%増加を目指す。
- ・1 月の繁忙期に、季節雇用 1 名を増加することで、例年作業遅れが見られる○○作業において、適切な労働力を確保することで、生産性向上を図る。

#### （３）売上増加の取組について

（記入例）

- ・R8 年 1 月までに営業活動を強化し、R8 年 4 月以降の取引店舗○件増加（県内○件、県外○件）により、売上増加を図る。
- ・原料米価格が高騰する中、原料米の仕入れ量を維持することで、販売量を維持するとともに、計画的な価格転嫁により売上増加を図っていく。

#### （４）その他